



ひとりひとりの夢をかたちに

日本FP協会

2023年4月26日

特定非営利活動法人

日本ファイナンシャル・プランナーズ協会

(日本FP協会)

3級FP技能検定の2024年度からのCBT化（予定）のお知らせ

日本FP協会は、これまで年3回の一斉方式のペーパー試験にて実施していた「3級FP技能検定」の学科試験及び実技試験とも、2024年4月より全国で随時受検ができるCBT（Computer Based Testing）試験へ完全移行することにしました。

CBT化することにより、受検者は日時・会場を自由に選択できることになり、利便性が向上いたします。また、自然災害や新型コロナウイルス感染症などによる試験の中止・延期リスクも大幅に軽減することになります。

詳細については、決定次第（2023年7月頃を予定）ご案内いたします。また、これに伴い3級FP技能検定の一斉方式のペーパー試験は2024年1月試験（2024年1月28日（日）実施予定）をもって終了する予定ですので、何卒ご理解のほど申し上げます（2級及び1級FP技能検定は従来どおり一斉方式のペーパー試験を継続いたします）。

以上

【FP技能検定とは】

ファイナンシャル・プランニング技能検定（以下FP技能検定）は、厚生労働大臣より職業能力開発促進法第47条1項の規定に基づき指定試験機関の指定を受けて日本FP協会が実施する国家検定です。FP技能検定には、1級、2級、3級の等級があり、それぞれに学科試験と実技試験が設けられています。

日本FP協会の学科試験は2級、3級のみで1級の実施はなく、実技試験の科目は1級、2級、3級いずれも「資産設計提案業務」となっています。学科試験と実技試験、両方に合格すると合格証書が発行され、等級ごとに「ファイナンシャル・プランニング技能士」と名乗ることができます。

FP技能検定の指定試験機関は「日本FP協会」と「一般社団法人 金融財政事情研究会」の2つの団体があり、日本FP協会では2級、3級の「学科試験」と「実技試験（資産設計提案業務）」、1級の「実技試験（資産設計提案業務）」を実施しています。

【CBT（Computer Based Testing）とは】

47都道府県で300会場以上あるCBTのテストセンターにて、コンピューターで試験を実施し、受験申込・試験実施・合否通知まで自動化を実現します。紙試験に比べてCBTでは、受験者は1年間を通じて好きな場所で受験が出来るため利便性も飛躍的に向上します。

<本件に関する問合せ先>

日本FP協会 試験業務部 試験事務課 03-5403-9890